

部内各課長 様
部内各出先機関の長 様

技術管理課長

鉄筋コンクリート構造物の設計・施工における留意事項について（通知）

今年度の調査において、鉄筋コンクリート構造物の設計図において、表示すべきでない鉄筋位置が記載されたものが見られ、この不適切な表示によって施工管理を行う懸念があります。

土木建築部では、コンクリートひび割れ抑制対策を進めていますが、鉄筋位置の適切な管理は、ひび割れ抑制と同様に品質確保の重要な要素であり、早急に事態を改善する必要があります。

このことから、別添の説明資料を作成したので、これを参考にして、下記のとおり対応してください。

なお、添付した写しのとおり、関係団体に通知しています。

記

1 設計成果品について

(1) 引取済みの設計成果品（発注工事の設計図書）

工事未発注あるいは工事中のものについて、説明資料に示すような不必要な寸法表示の有無を確認し、表示されている場合には、図面の修正を行う。

(2) 今後引取を行う設計成果品

業務打合せ時に、不必要な寸法表示を記載しないように受託者に注意を促し、引取前に委託者も確認すること。

2 工事における写真管理について

(1) 主鉄筋の鉄筋位置

コンクリート表面から鉄筋中心までの距離を管理すること。

(2) 鉄筋のかぶり

型枠設置後に、必要なかぶり（参考資料では40mm以上）が全体で満足していることを確認すること。参考資料に示す「かぶり確認板」を使用すると速やかに確認出来るので推奨手法として示している

担当者

技術管理課 技術指導班 二宮

電話 083-933-3636

ninomiya.makoto@pref.yamaguchi.lg.jp



平18技術管理第 939号
平成18年(2006年)10月10日

(社)山口県測量設計業協会 様
(社)建設コンサルタンツ協会山口部会 様

山口県土木建築部技術管理課長

鉄筋コンクリート構造物の設計・施工における留意事項について(依頼)

今年度の調査において、鉄筋コンクリート構造物の設計図において、表示すべきでない鉄筋位置が記載されたものが見られ、この不適切な表示によって施工管理を行う懸念があります。

山口県土木建築部では、コンクリートひび割れ抑制対策を進めていますが、鉄筋位置の適切な管理は、ひび割れ抑制と同様に品質確保の重要な要素であり、早急に事態を改善する必要があります。

このことから、別添の説明資料を作成し、これを参考にして、下記のとおり対応することとしました。

つきましては、この対応が速やかに実施出来るように、貴協会の会員の皆様のご協力をお願いします。

記

1 設計成果品について

(1) 引取済みの設計成果品(発注工事の設計図書)

工事未発注あるいは工事中のものについて、説明資料に示すような不必要な寸法表示の有無を確認し、表示されている場合には、図面の修正を行う。

(2) 今後引取を行う設計成果品

業務打合せ時に、不必要な寸法表示を記載しないように受託者に注意を促し、引取前に委託者も確認すること。

2 工事における写真管理について

(1) 主鉄筋の鉄筋位置

コンクリート表面から鉄筋中心までの距離を管理すること。

(2) 鉄筋のかぶり

型枠設置後に、必要なかぶり(参考資料では40mm以上)が全体で満足していることを確認すること。参考資料に示す「かぶり確認板」を使用すると速やかに確認出来るので推奨手法として示している。

担当者

技術管理課 技術指導班 二宮

電話 083 - 933 - 3636

ninomiya.makoto@pref.yamaguchi.lg.jp



平18技術管理第939-1号
平成18年(2006年)10月10日

(社)山口県建設業協会 様

山口県土木建築部技術管理課長

鉄筋コンクリート構造物の設計・施工における留意事項について(依頼)

今年度の調査において、鉄筋コンクリート構造物の設計図において、表示すべきでない鉄筋位置が記載されたものが見られ、この不適切な表示によって施工管理を行う懸念があります。

山口県土木建築部では、コンクリートひび割れ抑制対策を進めていますが、鉄筋位置の適切な管理は、ひび割れ抑制と同様に品質確保の重要な要素であり、早急に事態を改善する必要があります。

このことから、別添の説明資料を作成し、これを参考にして、下記のとおり対応することとしました。

つきましては、この対応が速やかに実施出来るように、貴協会の会員の皆様のご協力をお願いします。

記

1 設計成果品について

(1) 引取済みの設計成果品(発注工事の設計図書)

工事未発注あるいは工事中のものについて、説明資料に示すような不必要な寸法表示の有無を確認し、表示されている場合には、図面の修正を行う。

(2) 今後引取を行う設計成果品

業務打合せ時に、不必要な寸法表示を記載しないように受託者に注意を促し、引取前に委託者も確認すること。

2 工事における写真管理について

(1) 主鉄筋の鉄筋位置

コンクリート表面から鉄筋中心までの距離を管理すること。

(2) 鉄筋のかぶり

型枠設置後に、必要なかぶり(参考資料では40mm以上)が全体で満足していることを確認すること。参考資料に示す「かぶり確認板」を使用すると速やかに確認出来るので推奨手法として示している。

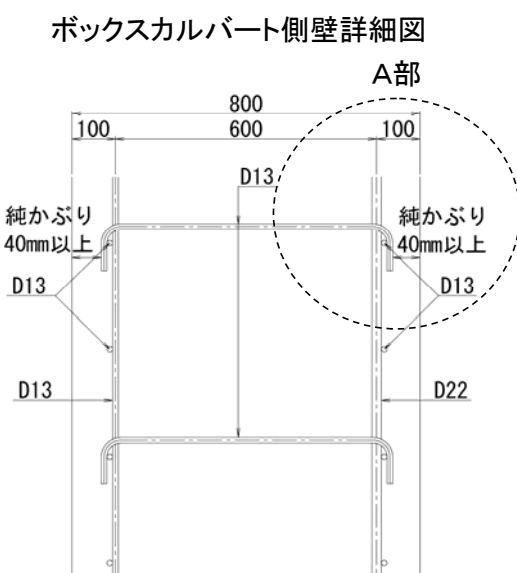







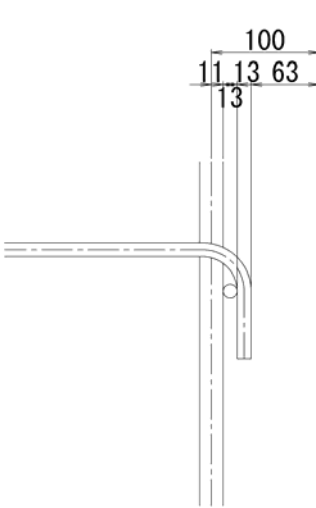
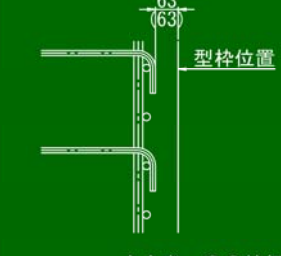

担当者

技術管理課 技術指導班 二宮

電話 083-933-3636

ninomiya.makoto@pref.yamaguchi.lg.jp

鉄筋コンクリート構造物の設計図及び写真管理の留意点

事例	設計業務	工事管理																		
適切な例	<p style="text-align: center;">【設計図面】</p> <p style="text-align: center;">ボックスカルバート側壁詳細図</p>  <p style="text-align: center;">A部拡大図</p>  <p style="text-align: center;">設計図にコンクリート表面から主鉄筋中心までの距離(100mm)及び組立鉄筋までのかぶり(40mm以上)が記載されている。</p>	<p style="text-align: center;">【写真】</p> <p style="text-align: center;">(主鉄筋位置)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="1050 379 1354 801"> <table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>工種</td><td></td></tr> <tr><td>測点</td><td></td></tr> </table>  <p>立会者 ○○技師</p> <p>黒板には、コンクリート表面から主鉄筋中心までの距離の設計値及び実測値が記載されている。</p> </div> <div data-bbox="1386 394 1858 736">  <p>コンクリート表面から主鉄筋中心までの距離が確認できる。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">(かぶり)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="1050 994 1354 1418"> <table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>工種</td><td></td></tr> <tr><td>測点</td><td></td></tr> </table>  <p>立会者 ○○技師</p> <p>黒板には、コンクリート表面から組立鉄筋までのかぶり(40mm以上)が記載されている。</p> </div> <div data-bbox="1459 988 1806 1424">  <p>コンクリート表面から組立鉄筋までのかぶり(40mm以上)の検測をかぶり確認板を使用している。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="1050 1581 1354 2003"> <table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>工種</td><td></td></tr> <tr><td>測点</td><td></td></tr> </table>  <p>立会者 ○○技師</p> <p>かぶり確認板の幅の検測をコンベックス等を使用している。</p> </div> <div data-bbox="1386 1596 1858 1938">  <p>かぶり確認板の幅の検測をコンベックス等を使用している。</p> </div> </div>	工事名		工種		測点		工事名		工種		測点		工事名		工種		測点	
	工事名																			
工種																				
測点																				
工事名																				
工種																				
測点																				
工事名																				
工種																				
測点																				
不適切な例	<p style="text-align: center;">【設計図面】</p> <p style="text-align: center;">A部拡大図</p>  <p style="text-align: center;">設計図に不必要な寸法が記載されている。</p>	<p style="text-align: center;">【写真】</p> <p style="text-align: center;">(かぶり)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="1050 2211 1354 2635"> <table border="1"> <tr><td>工事名</td><td></td></tr> <tr><td>工種</td><td></td></tr> <tr><td>測点</td><td></td></tr> </table>  <p>立会者 ○○技師</p> <p>設計図に記載されている不必要な寸法で管理している。</p> </div> <div data-bbox="1459 2205 1806 2641">  <p>構造物における主鉄筋位置が確認できない。</p> </div> </div>	工事名		工種		測点													
工事名																				
工種																				
測点																				